

会員無料

強い人材が強い企業をつくる

特別開催

”世代別“社員教育の進め方

日程

平成30年3月16日(金) 13:30~16:30

↓ こんなことでお困りではありませんか ↓

- できるだけ多くの社員に教育訓練の機会を与えたい。
- 社員の専門性を高めたいがあまりコストはかけられない。
- 社員教育の結果を数字で具体的に把握したい。
- 定年再雇用後に社員が活き活き働いてもらえるか不安だ。

若手社員から中堅・シニアまでの能力開発に直結するカリキュラムのご活用により、強い人材を育成し強い企業をつくるために役立つ各種「社員育成」プログラムの紹介セミナーを実施します。

内
容

1. ガイダンス
2. 能力開発目標の「見える化」を計るプログラムのご紹介
・ 職業能力評価基準について
3. 多くの社員の専門性向上に直結するプログラムのご紹介
・ ビジネス・キャリア検定試験（ビジキャリア）について
4. 定年再雇用・役職定年後の働き方に備える能力開発のご紹介
・ キャリア・シフトチェンジのためのワークショップについて
5. まとめ・質疑応答

- 講師 中央職業能力開発協会
- 会場 ちば仕事プラザ（千葉市美浜区幕張西4-1-10）
- 対象者 人事・教育担当者など
- 受講料 協会会員：無 料／一般：1, 000円（資料代・消費税を含みます。）
- 定員 20名（定員になり次第締め切ります。）
- 申込締切日 平成30年3月7日（水）
- 申込方法 裏面申込書に必要事項をご記入のうえ、FAX(043-296-1186)によりお申込みください。

職業能力評価基準とは

「職業能力評価基準」とは、仕事をこなすために必要な「知識」「技術・技能」に加え、「成果につながる職務行動例（職務遂行能力）」を、業種別、職種・職務別に整理したものです。わが国の「職業能力評価制度」の中心をなす公的な職業能力の評価基準です。採用や人材育成・能力開発、人事評価、**検定試験**の「基準書」として様々な場面で活用できるものとなっています。

≪職業能力評価基準の活用方法≫
【人材育成・能力開発】従業員の能力の把握、キャリア形成の目標、能力開発に活用。【人事評価】人事評価制度の評価・処遇決定の基準に活用。【採用】人材ニーズの把握、人材戦略の計画・実施に活用。【検定試験】業界検定を構築したり、検定のためのテキスト作成や講習に活用。

ビジネス・キャリア検定試験とは

職務を遂行する上で必要となる知識の習得と実務能力の評価を行うことを目的とした試験です。

≪ビジキャリアの3つの特長≫
1 8分野42試験から自分の職種にあった受験が可能です。
厚生労働省が定める職業能力評価基準に準拠しています。
2 低コストで即戦力をつける、社員教育に最適です。
3 全国47都道府県で実施される延べ受験者数45万人超の実績ある試験です。

【試験分野】人事・人材開発・労務管理／経理・財務管理／営業・マーケティング／生産管理／企業法務・総務／ロジスティクス／経営情報システム／経営戦略【等級】1級・2級・3級・BASIC級

キャリア・シフトチェンジのためのワークショップとは

定年再雇用・役職定年等で、社内の役割が変わっても活き活きと働き続けるためには、環境変化に対応するための基礎能力（プラットフォーム能力）を身につけることが必要です。

本セミナーでは、職業生活の長期化に伴うキャリアの変化とミドル期から意識して取り組むことが望まれるプラットフォーム能力について、中央職業能力開発協会が開発した社内研修プログラム（ワークショップ）です。

★ **ご参加の皆様にはビジキャリア標準テキスト1冊を進呈します。**

お問い合わせ・お申込み先

千葉県職業能力開発協会【総務企画課】

〒261-0026 千葉市美浜区幕張西4-1-10

TEL 043-296-1150

FAX 043-296-1186

URL <http://www.chivada.or.jp/>

